



幽鬼は葡萄酒の杯を

傾けた

ADULT ONLY R18

UNDEAD X HUMAN
ORIGINAL COMIC

2



幽鬼は
葡萄酒の杯を
傾けた

2
Zwei

◆よくわかるあらすじ◆

隔離されたBW-S地区から脱出するため

アンデッド

幽鬼の持つ貴石にかけられた高額賞金を狙うフラッド。

ヴァイン

だが見事に返り討ちにされ、幽鬼に「葡萄酒」として

飼われる事となる。

フラッドの運命やいかに！！

◆登場人物◆



ヴィルティンゲン（攻）
種族：リッチ（魔法使い）

フラッドを飼いはじめた幽鬼。
武闘派ではなくインドアな研究者。
趣味は天体観測。



フラッド（受）
種族：ヴァイン（葡萄酒）

傭兵ギルド所属の人間。
隔離区画から外に出ることを夢みて
大金を狙う傭兵であり賞金稼ぎ。
夢見がちだけど強気な青年。

好きな音楽はデスメタル。

この作品はフィクションです。
実在する人物・団体などとは一切関係がありません。
18歳未満の閲覧は禁止します。

作中には一方的な行為や暴力・流血表現が含まれます。
あらかじめご了承ください。







甘ッ



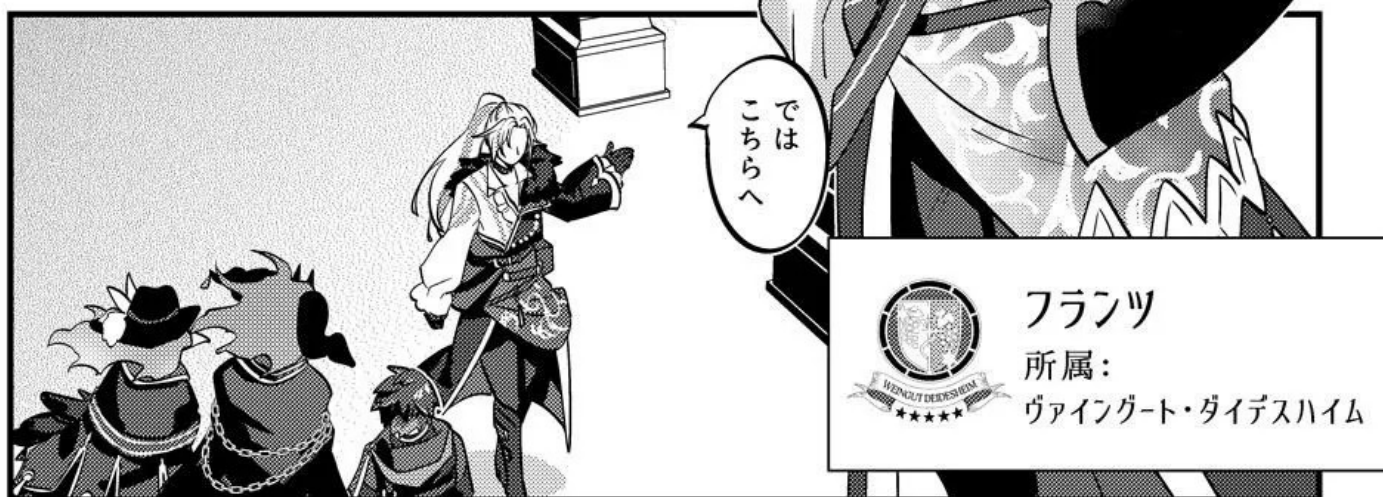














※豆のカフェー(コーヒー)1杯1ブラッドの3年分の稼ぎ
※ムツケフック。チコリやタンポポなどから作られたコーヒーもどき





今も十分
家畜扱いだろ

……
せっかくだ

君には
基本から
教えてあげよう

まず
幽鬼は人間から
マナを摂取して
存在を維持している

いわば
僕たちは
食料だ

彼らがマナを
摂取する方法は
2つあって

人間が出したマナを
容器に保存した
「ポトル詰めヴァイン」を
呑む方法と

人間が体に
蓄えたマナを直に
呑む方法がある

まあこちらは
セックスだね

彼らが
生ヴァインと
呼ぶ行為だ





そうさ

だから人間を
家畜のように扱う
ヴァイングートも
少なくない



クソ！

オレたちは
燃費がいい
食材ってことか！



低俗な
ヴァイングート
では自由を
奪われ

一方的に
快楽のみを
与え続けられ

ボトル詰めを
量産させられる
日々だ



だから劣悪な環境で
飼われてる
ヴァインの味なんて
たかが知れているけど

面倒だから
粗悪な
量産品で充分

…という
幽鬼も多い

要は
ジャンクフードだ



ヴァインの
質と味は
心身の健康状態に
大きく左右される





ところで
ブラッドくんって

ワイス
白だった？

ロート
赤だった？

む？

どちらでも
なかったような

ブラッドくんの
エティケツトには

赤と白

両方の品種が
書かれていたから
妙だなんて

※エティケツト。ワインのラベルの事。

コレ

コッチは生年

単に
手違いでは？

やっぱり
どちらでもない
のか

どういう
ことだ？

いやいや

きっと彼は
特殊個体だね！



キュヴェ?

そう!

今のところ
マナ中毒も起こして
なさそうだし



でも
その場合

わかりやすい
識別名が
ついているはず
だから

つまり…?

※キュヴェ。色々特殊なヴァイン、つまりウルトラレア。



ブラッドという
名義そのものが
イッワリ!

そもそも
聞いたことない
名前だし!

たしかに
馴染みのない
発音ではあるが…



だから
ブラッドくんから
本当の名前を
聞き出さないと

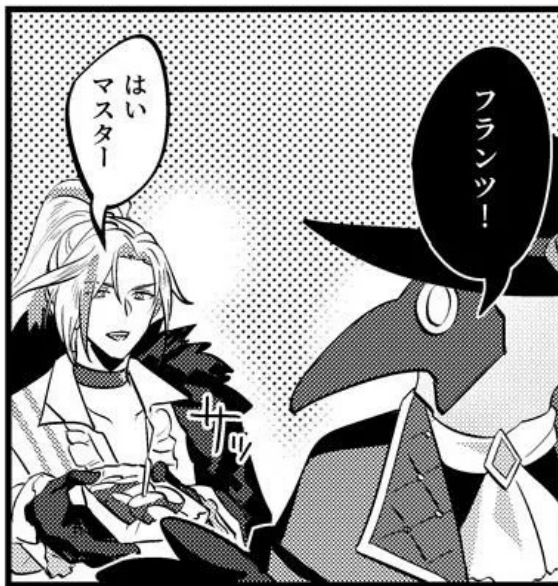
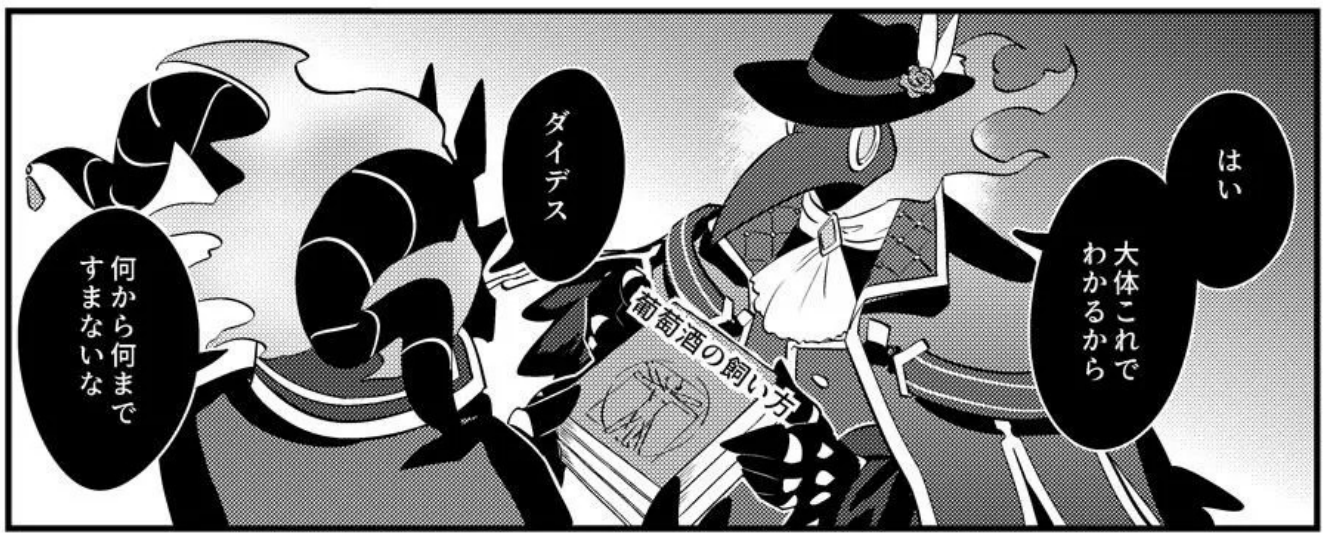
まあ
偽る理由は
わからぬが…

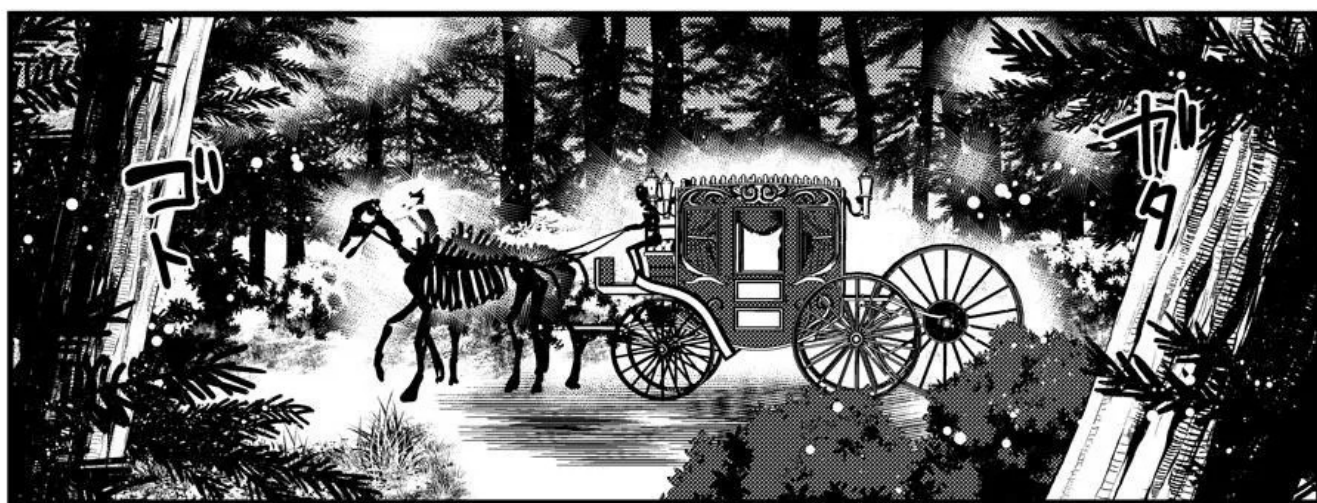


ブラッドが
自分はブラッドだ
というのなら

それでよいと
思うが…









べっ
別に！
インピス
屋台と
変わらねえよ！

そうか…



…美味しいか？



人間は
こうも顔が
動くのだな

…そうか

こうして
機嫌を察すれば
よいのか



…ダイデス
いい奴だろう？

まあ
アンタの100倍
いい奴だったな

先週

我らの友が
殺されてな



か
タ



野良ヴァインに
襲われたらしい

マナライトは
奪われ

現場には
衣類のみが
残されていた



デニス
が狩り
で

見つ
つた
らしい
ぜ！

それって



ダイデスは
ひどく消沈して
いたからな



今日は少し
持ち直して
いて安心
した

やめろ
聞きたくない



は？



逝く
という概念を
考えたことも
なかったが

もう
会えなくなる
...それが
いなくなる
ことなのだな

ならばこれは
喪失感
なのだろうか



貴様ら定命の
ブドウ酒には

わからぬか

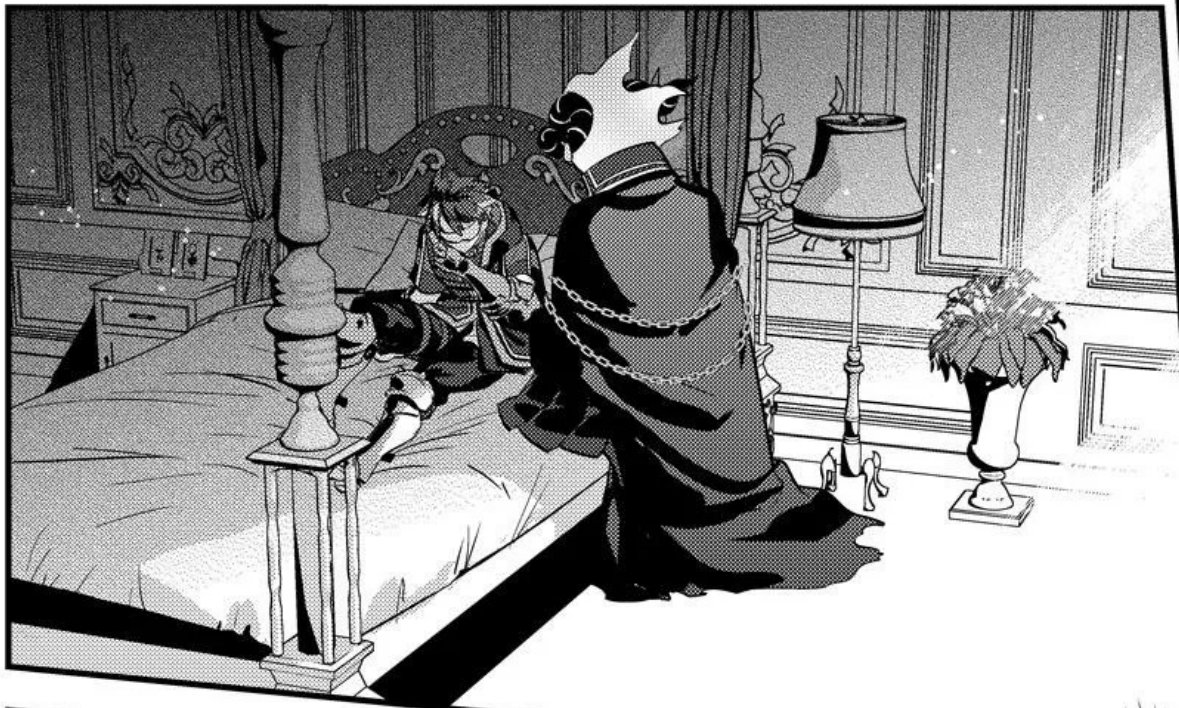


アンデッド
幽鬼が
死んだり傭んだり
するのokay

クソ...

これ以上お前たちが
生きていけると
思わせないでくれ!

ホー...



精神ストレスは
ヴァインの
葡萄酒の味が
落ちる

そう
ダイデスが
言っていたな



鎖を繋いで
いない…？



表情

こんな森で
一生コイツらに
飼われる…？

そんなの

ごめんだ

いまさら
優しくしたって

オレのこと
愛玩物にしか
思っちゃいねえ

そうだ
今宵は顔を
よく見ておこう…

弱く…
緩やかに
接すれば…

きつと
大丈夫だ



絶対に
わかりあえない！

化け物だッ！



望むものを
与えれば
喜ぶかもしれん…

我にも
先ほどの顔を
向けてくれるか？



オレは



外に
出てやる！



剥がれねえ!



獲った！

振り返るな！

走れ走れ
走れ走れ

このまま
外へ！





初めから…

こうしておけば
よかったのだな





動くな
暴れれば
妙な場所に
刺さるぞ



薬とか使って
気持ちよく
させる手も
あるけど
心身に
影響が出るから
オススメしないね

ダイデスは
ああ言ったが――



我が
魂を狙うのは
愚行だと
理解させねば

クソッ

薬のせいかわ
頭がふわふわ
しやがる…っ

強い酒
みてえだ…

それに
流したマナも
補う必要がある





も…
無理…ッ



奥!
!?

無理無理
ぜったい無理!

そう
怖がるな



壊したりはせん



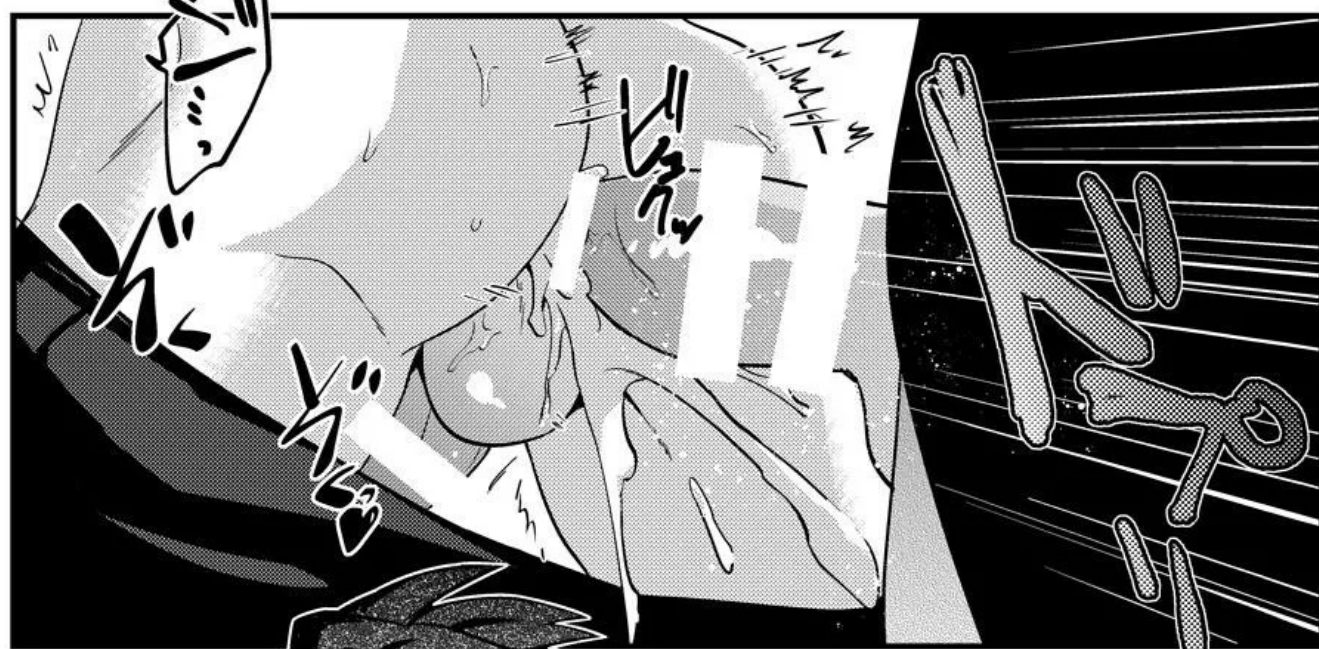
絶対に





甘さと苦さの
絶妙な調和…

ああ…
この野趣の
ある香り



ブラッド
貴様は
私の葡萄酒だ
ヴァイン

アッ



ふざけるな…っ！

こいつを
殺して

絶対に

森を

出て――

同時刻



どうしたの
アレフ

これから
家に帰る
ところだが



75031で
ナハトイエガーが
目撃されました

そりゃ
ずいぶんと
境界線に近いな

ブラッドが
いるあたりか

領主が
先行して搜索を
行っているようです

我々
ツルレンジャー
森林警察は
どうしても
後手に回るので...

ならば
俺も先行しよう

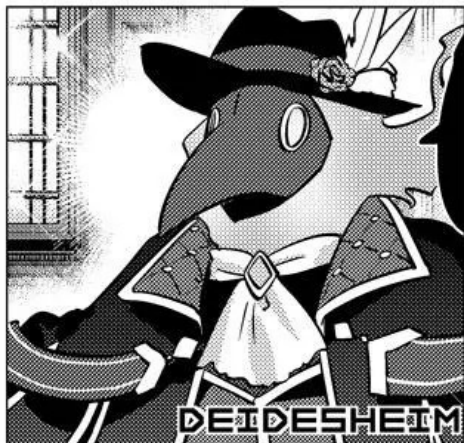
ちようど今
75045だから
半日ほどだ

はっ！
承知しました

ラウヒエン様

ラウヒエン
所属：？

◆登場人物◆

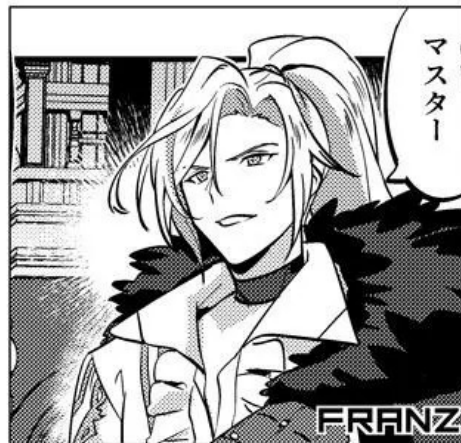


ダイデスハイム

種族：ナハトクラブ（夜の鴉）

ヴィルティンゲンとの友で数百年単位の付き合い。
ヴィルティンゲンをはじめ、友を集めて
自慢のボトル詰めヴァインを振る舞っている。

ヴァインの品質管理のために人間にあわせた
医療知識や衛生観念も持ち合わせている。
美しい物や光り物が大好きで
宝石や美術品などの収集癖がある。



フランツ

種族：ヴァイン（葡萄酒）

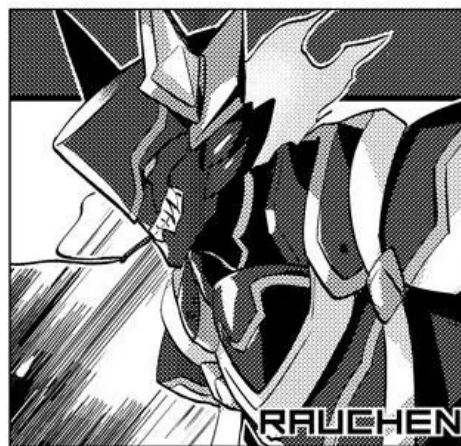
ダイデスの愛玩ヴァイン。
ダイデスが飼っているヴァインたちのリーダー格。
執事のような事を行っている。
己の美貌に絶対的な自信を持っており、
自分を可愛がってくれるダイデスの事を愛している。
着ているのは人の領域の服ではなく、
ダイデスが独自に用意したエチケット。



アレフ

種族：レーベンデ・リュストウン（リビングアーマー）

森林警察（ヴァルトレンジャー）。
ラウヒエンと通信をしていた。



ラウヒエン

種族：？

以前よりブラッドを監視している存在。
煙草に火は使っていないため森でも安心。

◆巻末補足◆

■エチケット■

ワインにおけるラベルの事。

死の領域ではヴァインが身につけている衣服や装備の事を呼び、

ヴァインの生年・品種・畑の記載が義務付けられている。

エチケットを破損させるのはヴァインの価値を下げる行いとなるため

幽鬼の中でもマナー違反とされている。

そのため、新しいヴァインを入手した場合はエチケットの修復・複製をするのが習わし。

ただ、劣悪なヴァイングートにおいてヴァインの価値・品質は二の次なため、

エチケットを剥いている事も多い。

一方高級スランド路線のヴァイングートは独自のエチケットを用意する事もある。

■幽鬼の風呂事情■

意外だが上級幽鬼は風呂に入る習慣がある。

魂の焰に異物がまとわりついていると気が散るため、汚れを落とすために入浴する。

幽鬼たちは魂の焰で周りを知覚しており、

普段着ている服に異物(葉や土など)が混入すると非常に気に障るらしい。

人間でいうと靴の中に小石が入ったような感覚。

■マナ中毒■

大量のマナや高濃度のマナを一度に摂取した人間は急性マナ中毒に陥り、

幻覚症状や嘔吐などを経て高確率で死亡する。

人間を使い捨てるヴァイングートなどはヴァインの"格"を上げるために

無理やりマナを摂取させ、結果死亡させる事例が非常に多い。

BW-Sで暮らす人間は森に近いが故にマナへ適応して育つが、

未成年はまだマナへの適応が十分でないためマナで満ちた森は非常に危険であり、

入ることは強く禁じられている。

また、幽鬼の心臓であるマナライトは高濃縮したマナの結晶であるため、

人間が不用意に触れるのは非常に危険。

通常の間であれば触れただけで急性マナ中毒となりうる(金属や布越しでも貫通する)。

ただし聖陽教会の聖水による加護を得ていたり、マナ適正が著しく高い人間は例外である。

だがそれを知るのは聖陽教会所属など限られた人間のみであり、

スラッド本人も知らない情報である。

今回複数人新キャラが登場しました！サブキャラが非常に多い漫画です。
先に言っておきますが、ラウヒエンのアレは「ガウ」なので中の人があります。
(人外推しとして大変重要情報だと思いますので)

ダイデスとフラフツはサブキャラです。
世界観的に幽鬼が受もできるような柔軟ドスケベ設定にしてあるので
二人の間ではどっちが右で左なのかは皆さんの想像にお任せします。
ちなみに設定的に幽鬼×幽鬼も可能です。

ただ、メインCPに関しては私の中でCPが決まっているのでリバになることはないです。
ブラッドは今後もずっと右固定です。

次回はメインになるCP2組目がやっと登場するのでよろしくお願いします！

タチバミ

◆スペシャルサンクス◆ 102さん

幽鬼は葡萄酒の杯を傾けた 2



発行日 2025.06.01
執筆者 Tachibami (5,5%)

X @tachi_orig
Bluesky @tachi-orig
支援サイト <https://ci-en.dlsite.com/creator/25205>
連絡先 <https://forms.gle/FSypFCgReNHwg2g8>

感想・連絡先

印刷 太陽出版

無断転載、機械学習、複写、複製、配布などの行為を固く禁じます。
海賊版(無断転載、複写、複製)をWebへアップロードする行為を固く禁じます。
オークションやフリマアプリなどへの出品する行為を固く禁じます。

不特定多数が見れる配信・動画などで話題にしないでください。
用事が終わりましたら中古同人ショップへお願いします。
Do not repost, reuse or distribute without permission.
No AI training.

表紙を撮影した写真のみSNS掲載OKです。

Tachibana
2025.06.01

BW

-S